



平成29年9月号

杉並区立井荻小学校

おぎ
だより

平成29年8月31日発行 No.590

～ 2学期もよろしくお祈りします ～

校長 小澤 伸生

九州北部豪雨で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りすると共に、復興に向けてご尽力されておられます関係の皆様にご心よりお見舞いを申し上げます。

学校はやはり子供たちあつての学校、子供たちの元気な声を聞くと大人も元気に、そして2学期へのやる気が満ちてきます。

この夏は井荻小にとって二つの変化の時となりました。一つ目は念願であったトイレ改修工事、そして水田の新設工事の開始でした。直前での計画変更もあり、仮設トイレの設置など、当初考えていたよりも大がかりな工事となりました。保護者の皆様、地域の皆様には個人面談等でご来校の際、大変ご迷惑をお掛けいたしました。ご理解とご協力に深く感謝いたします。一部工事は続いておりますが、お陰様で児童の学校生活には支障がないところまで工程は進んでまいりました。明るく気持ちのよい新しい施設を、大切に使いたいと思います。

施設改修はハード面、二つ目はソフトの面での変化でした。それは荻窪中学校、桃井第二小学校と共に取り組んでいる小中一貫教育の着実な前進であると考えます。

1学期終了直前の7月12日に、6年生は荻窪中学校で中学校授業体験を行いました。全員参加での授業体験で、英語と美術の授業をクラス毎に体験しました。私もその様子を観望しましたが、英語の授業ではICTを活用し、リズムとテンポのよい英語の世界に、子供たちがぐいぐいと引き込まれていくのがよく分かりました。美術の授業は12色相環をつくる授業でした。4原色を組み合わせて12色をつくり、最後には黒をつくるのですが、6年生にはちょうどよいハードルの高さの課題に、中学の先生方の専門性の高さを見た思いがしました。

そして夏季休業中の7月29日(土)には、「すぎなみ小・中学校未来サミット」が開催され、井荻小の6年生の3人も、荻窪中学校、桃井第三小学校の児童・生徒と共に参加しました。



小・中学生の合同開催となって2回目の本年、「明るい学校づくりをするためには」をテーマに、各校の取組を紹介し合い、代表校を中心としたパネルディスカッションがもたれました。正直、小学生が舞台上で意見を交換するのは難しいのでは？と思っていましたが、本校の代表児童は大きな会場にも落ち着いて臨み、司会者の発問や他校の発言をしっかりと聞きながらテーマに沿った意見を的確に発表することができていてとても感心しました。さぞかし緊張もしたかと思いますが、きっと得たものも大きかったことでしょう。

小中一貫教育とは、より価値あるものへの出会いと憧れ。「中学生ってすごいな」、「あんな中学生になりたいな」。そんな気持ちを、次の学びへのエネルギーを蓄える取組として進めていきます。その様子は今後も「3校小中一貫教育ニュースレター」でお伝えします。ご期待ください。

運動会、そして学芸会と大きな行事が予定されている2学期です。豊かな体験と充実した学校生活を目指し、職員一同力を合わせて取り組んで参ります。地域・保護者の皆様のご理解とご支援をよろしくお祈りいたします。

小中一貫教育の取り組み

小中一貫コーディネーター 佐藤 由希
中村 光春

6月3日、今年も荻中生が来てくれました。井荻小の後輩たちに、「おはなしの部屋」として、本の読み聞かせをしてくれるのです。2か所に分かれ、どちらの部屋も楽しみにしていた井荻の子供たちでいっぱいです。もちろん荻窪中学校の生徒は一生懸命。緊張しながらもしっかりと読んでくれました。



小中一貫教育とは、同じ地域を学区域にしている小学校と中学校が、9年間を通じた教育について合同で考え、よりよい教育を目指す取り組みのことで、井荻小学校は、荻窪中学校・桃井第三小学校と3校で一つの研究グループとなって活動しています。

9年間を通しての教育活動で育む資質・能力を以下のように設定しています。

- ・地域とかかわり、つながる活動を通して、児童・生徒が地域に親しみ、地域への愛情を高め、地域の実態や課題を探究的に学び、創造的、協同的に地域の課題の解決に取り組む態度を育む。
- ・地域の中で生きる自分自身を振り返り、これからの生活や自らの生き方について考えることのできる児童・生徒を育成する。



上述の中学生による読み聞かせの他に、荻中生による生徒会訪問や職場体験活動、代表委員会の交流活動（『社会を明るくする運動』として、駅頭でキャンペーン活動を行いました。）、井荻小で続けている善福寺川清掃への中学生の参加、部活動体験など、様々な取り組みを行っています。

教員間では、年に2回、合同研修会を行っています。7月5日には本校に於いて授業参観の後、低学年・中学年・高学年グループで、それぞれの学校の様子について情報交換を行い、今後の方向性について話し合いました。ここでは小学校と中学校の教員、子供それぞれの意識の違いや、小中互いに願うことなどが表れ、参考になります。

8月30日には桃井第三小学校で第2回研修会があります。「発達障害を含む特別な支援を要する児童・生徒への対応と学級経営」について研修を

行います。

このように、小中学校における学校ことで、義務教育9年間を見通した継指導、生き方教育を円滑に進め、子供教育をより一層推進していくことを



間交流を実施していく継続的な学習指導や生活たちの将来の夢を育む目指しています。

外国語活動について

外国語担当 大沼 文恵

平成32年より施行の学習指導要領では、外国語活動が教科化され、高学年においては年間70時間、週に2時間となり、書く指導も取り入れられます。移行に伴い、来年度から先行実施となります。子供たちの興味関心を高められるような授業の充実を図っていきたいと思います。中学年から「聞くこと」「話すこと」を中心に慣れ親しみ、高学年からは発達段階に応じて段階的に「読むこと」「書くこと」を加えて学習する見込みです。今までの授業との違いが生じることが予想されますが、これまでの成果と課題を踏まえ、子供たちの英語に関する興味関心を高め授業を行ってきます。

また、高学年を中心に「世界に向けて発信する日本・東京の文化」を意識した副読本などが配布されています。3年後のオリンピック開催に向け、子供たちが来日した外国の方と実際に英語で話すことを期待した内容が増えました。物や文化の紹介や道案内のしかたなど、慣れ親しむべき基本的な英単語に加え、時には実践的な場面を設定しフレーズなどを取り入れた活動も行っていきたいと考えています。



「Welcome to Tokyo」
高学年の副読本です。
今までの授業内容に加えて
参考にしているものです。

東京都教育委員会 「Welcome to Tokyo Elementary」

体力向上の取り組みについて

体力向上委員会 中村 光春

井荻小では、毎週火曜日の中休みに5分間チャレンジタイムを実施しています。運動する楽しさを味わい、運動する意欲を高めるための取り組みの一つで、年間を通じて子供たちの体力向上に取り組んでいます。1学期は、長縄8の字跳びを行いました。それぞれのクラスで目標を立てて、励まし合いながら取り組んでいる姿が見られます。2、3学期には短縄や持久走に取り組む予定です。その他にも、体育朝会や運動委員会の集会などを通じて、子供たちが運動に親しみ、楽しく体力がつけられるような取り組みをしています。

9月行事予定

8/29	火	始業式	
8/30	水	給食開始 善福寺川の学習（6年）	
8/31	木	かいこ出前授業（3年）	
1	金	計測（6年）	SC
2	土	土曜クラブ囲碁	
3	日		
4	月	計測（5年）委員会 夏休み作品展開始	
5	火	計測（4年）川の学習（4年）	
6	水	計測（3年）	
7	木	計測（2年）	
8	金	計測（1年）	SC
9	土	道徳授業地区公開講座 夏休み作品展終了	
10	日		
11	月	安全指導 萩中部活体験（6年） 虫取り（1・2年）	
12	火	着衣泳（5・6年）	
13	水	水泳指導終了	
14	木	ヤゴのいかだ作り（3年）	
15	金	演劇鑑賞教室（4年）	★、SC
16	土	土曜クラブ囲碁、お囃子	
17	日		
18	月	敬老の日	
19	火		
20	水	ふれあいタイム	
21	木	避難訓練	
22	金		SC
23	土	秋分の日	
24	日		
25	月	運動会係打ち合わせ（5・6年）	
26	火		
27	水		
28	木		
29	金	理科出前授業（6年）	SC
30	土	土曜クラブお箏・生け花	

給食費引き落とし日・・・★

スクールカウンセラー来校日・・・SC

9月の生活目標

「みんなで協力しよう！」

生活指導部 中村 光春

長い夏休みが終わり、2学期が始まります。この夏は、陸上世界選手権男子400メートルリレーで、日本チームは、38秒04で3位となり、世界選手権で初のメダルとなる銅メダルをつかみました。

日本のリレーチームの強さの秘密といえば、「アンダーハンドパス」。日本はこのアンダーハンドパスに磨きをかけることで、個々の総力以上の結果を残してきました。この「アンダーハンドパス」については、オリンピックや世界リレーで好成績を収めてもなお、コーチと選手との間で大議論があり、さらなる理想の形に近づけたそうです。

2学期には、運動会や学芸会といった、大きな行事があります。みんなで協力することの楽しさや、みんなで目標に向かって努力し、目標を達成したときの喜びを感じてほしいと思います。また、日常の授業や休み時間の中でも、友達との適切なコミュニケーションや相手を思いやる気持ちについて共に考えたり、指導したりしていきながら、子供たちの仲間と協力する態度や姿勢を育てていきたいと思っています。

夏休み作品展のお知らせ

全児童の夏休みの自由研究作品を特活室に展示します。毎年、工夫を凝らした素晴らしい作品が並びます。ぜひ保護者の皆さんもご覧ください。

期間：9月4日（月）～9月9日（土）

保護者見学時間：9：00～16：30

場所：特活室

※ご来校の際は、スリッパ等の履物をお持ち頂き、受付名簿にご記名ください。